

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

(国見キャンパス2号館)

企画展「芹沢銈介コレクション インドネシア 島々の^{かすり}紺」
2017年10月3日(火)~12月22日(金)

当館が所蔵する芹沢銈介コレクションのうち、紺(かすり)技法を用いたインドネシアの染織品を紹介します。糸を染めてから織り上げる紺の織物は、かつてインドネシア全域にわたって作られていました。技法には「経紺(たてがすり)」「緯紺(よこがすり)」「経緯紺(たてよこがすり)」の3種類があり、それぞれに独特の味わいがあります。丹念に織られた紺の模様や色彩は宗教文化と密接にかかわっており、儀礼・祭礼などの重要な役割を担う必要不可欠なものだったようです。今では、紺の技法を受け継ぐ地域も少なくなり、その伝統も失われつつあります。

このたびの展示では、スマトラ島、バリ島、スンバ島、チモール島、カリマンタン島、スラウェシ島など、各島に伝わっていた紺を約50点紹介いたします。



スンバ島
人物動物文経紺腰布

【イベント】

◆型絵染講習会「トートバッグを染める」

開催日：2017年10月15日(日) 10:30~15:30

講師：土手武彦氏・土手千鶴子氏(土手型染工房)

受講料：4000円(材料費含む) 定員：16名



応募方法：往復はがき1枚に1名様住所・氏名・電話番号を明記の上ご応募ください(※応募多数の場合、抽選になります。また、初めての方を優先します) ※10/5消印有効

【入館料】学生証の提示にて無料

【休館日】日曜・祝日、11/22~26(推薦入試日) ※ただし、10/22日は開館

【問い合わせ】TEL022-717-3318